

図書館まると美術館

作家・柘植久慶氏寄贈

ナポレオン銅版画 コレクション

鑑賞の手引き

このコレクションは、1994年に桐蔭学園の創立30周年を記念し、作家・柘植久慶氏より寄贈されたものです。ナポレオン直筆の書簡、その生涯を辿る一代記銅版画、ロンドンやパリの古地図など、その数およそ100点。いずれも氏が多忙な取材の合間を縫って、長年にわたり収集された貴重な歴史資料です。

このたび、図書館全体を一つの美術館に見立て、これらのコレクションを館内随所に展示しました。どうぞ、本に囲まれた落ち着いた環境で、思い思いのスタイルで作品鑑賞をお楽しみください。

— それにしても、私の生涯は、何という
小説（ロマン）であろう！ —

『ナポレオン言行録』より

✦ 展示1・第1閲覧室(2F) ナポレオン一代記銅版画 32点

- ☐ [展示1-1] トゥーロン港の攻防戦
1793年、一介の青年将校だったナポレオンが、その圧倒的な戦術眼で頭角を現した記念すべき初陣の記録です。
- ☐ [展示1-2] アルプスを越えてイタリアの沃野を望むナポレオン
険峻なサン・ベルナール峠を越え、圧倒的な不利を覆したイタリア遠征。「不可能」を可能にした英雄の象徴的なシーンです。
- ☐ [展示1-10] 画家のダヴィドが描いた戴冠式の絵に敬意を表するナポレオン一世
ルーヴル美術館にある有名な巨大絵画『ナポレオンの戴冠式』。その作者ダヴィドに対し、皇帝自らが帽子を脱いで敬意を表したという、彼の「美と芸術」へのリスペクトが伝わる一枚。

✦ 展示2・第2閲覧室(1F) 手彩色会戦画 6点

✦ 展示3・第2閲覧室(1F) その他の関係銅版画 41点

- ☐ [展示2-1] アルコレ会戦（1796.11.15～17）
北イタリア、アルコーレの橋上で騎乗して指揮するナポレオンが描かれています。この直後、手前のオーストリア軍による銃撃で馬を撃たれて川に転落、辛くも生きながらえたその場面です。
- ☐ [展示2-4] アウステルリッツ会戦（1805.12.2）
オーストリア領（現チェコ領）アウステルリッツ郊外で、オーストリア・ロシア連合軍と対峙し、ズラン高地から戦局を見守るナポレオンです。銅版画に手彩色が施され、緻密に、そして劇的に戦場のダイナミズムが描かれています。
- ☐ [展示3-4] ノストラダムス最初の予言的中（アンリ2世の槍試合における死）1559年
ナポレオンとは無関係ですが、ナポレオン登場より約240年前、当時の国王アンリ2世が、祝賀の馬上槍試合で誤って目を貫かれて命を落しました。実はこの悲劇、あの有名な占星術師ノストラダムスが発表した「四行詩」の不気味な予言と見事に一致していたのです。この事件を機に彼の手がけた预言集はヨーロッパ中で爆発的に売れ、その名声が轟くことになりました。オカルトと史実が交差する、非常にミステリアスな一枚です。

□ [展示3-11] エルバ島からの帰還 (1815.3.1)

ヨーロッパ連合軍に敗れ、皇帝の座を追われて小島（エルバ島）へ流刑となったナポレオン。しかし彼は決して諦めず、隙を突いて島を脱出、再びパリへと進軍します。討伐に向かったはずのかつての部下たちが次々と彼の下へ馳せ参じ、一滴の血を流すこともなくふたたび皇帝に返り咲いた「百日天下」の幕開け。その劇的な帰還は、まさに不死鳥と呼ぶにふさわしい、彼のカリスマ性を象徴する歴史的瞬間です。

✦ 特別展示・第4閲覧室(1F) ナポレオン書簡と法典

✦ 展示4・第4閲覧室(1F) その他筆跡 7点

□ [特別展示] ナポレオンの書翰（カイロにて、1798.11.30）

1階中央のガラスケースに展示されている、ナポレオン直筆の署名のある書簡。エジプト遠征の最中、彼が実際にその手でペンを握り、したためた息遣いが、インクの跡から伝わってきます。

□ [特別展示] ナポレオン法典（1807年版）

「私の真の栄誉は、40回の戦勝ではなく、私の民法典である」と彼自身が語った、近代法の基礎。その実物が目の前にある贅沢をぜひ味わってください。本学所蔵フランス民法文庫。

その他、ヴィクトル・ユゴーやドゴール大統領、ゴードン将軍などの直筆書簡を展示しています。

✦ 展示5・第3閲覧室(B1F) パリ・ロンドンの古地図 12点

□ [展示5-1] ロンドン市古地図（1572年頃）

本コレクション最古の地図。まだ近代都市になる前、城壁に囲まれていた中世ロンドンの貴重な鳥瞰図です。

□ [展示5-2/7] パリ歴史地図（7枚組）

ローマ支配下のシテ島から、数百年をかけて網の目のように拡大していくパリの街並みを時系列で追える連作地図です。

□ [展示5-12] 1878年パリ万国博に際して発行されたパリ案内図

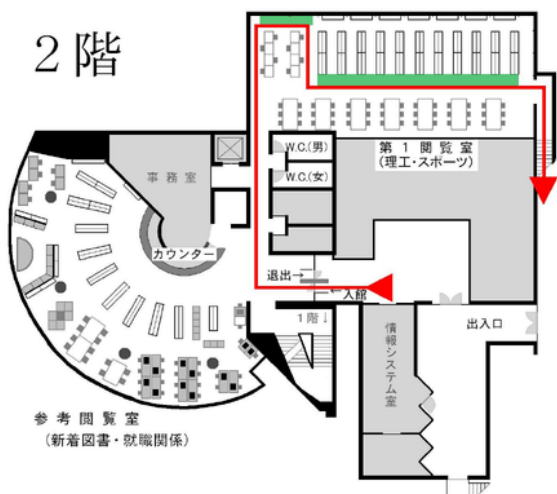
万国博覧会に際し、ジュールナール・イリュストレ紙が発行した外国人観光客向けの「パリ散歩道地図」、値段は15サンティーム。

✦ 図書館まると美術館巡回ルート

お手元のMAPの矢印に従って、以下の順に歩くと、ナポレオンの生涯を時系列の「物語」として鑑賞できます。

図書館まると美術館MAP

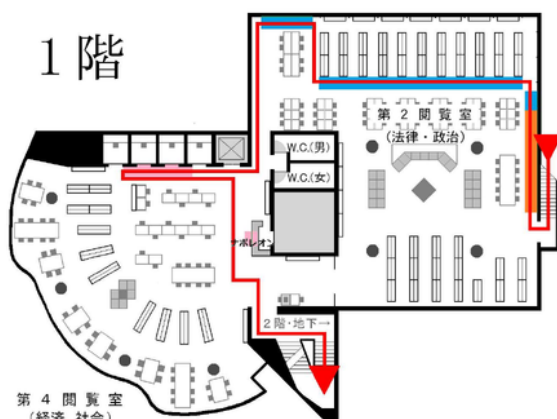
2階



■ [展示 1]

ナポレオン一代記
銅版画(32点)

1階



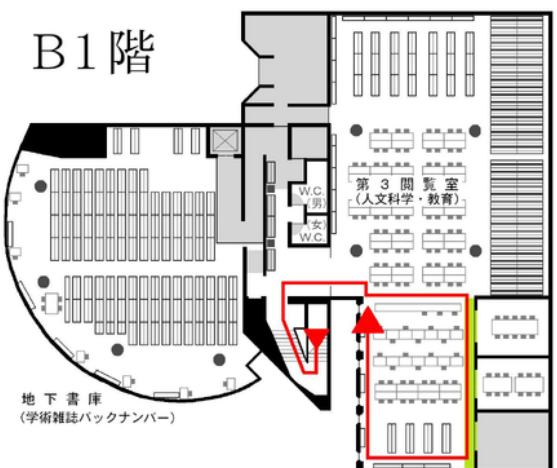
■ [展示 2]

手彩色会戦画(6点)

■ [展示 3]

その他の関係銅版画
と古写真(41点)

B1階



■ [展示 4]

筆蹟(7点)

【特別展示】カウンターのケース内

- ・ナポレオン書翰
(Bonaparteのサインあり)
- ・ナポレオン法典(1807年版)

■ [展示 5]

パリ・ロンドンの
古地図(12点)